

# モニタリング結果の情報発信等について

## 1. コンテンツの充実

- 前回第10回会議にてお示した、**近隣諸国・地域（韓国、中国及び台湾）における海水のトリチウム調査の資料を掲載。**
- 前回の委員からの御指摘も踏まえ、資料 3 - 2 に記載された**両データベースへのリンクを追加し**、関係機関により幅広く実施されている放射性物質モニタリングの結果も参照できるよう案内。
- 前回の委員からの御指摘も踏まえ、一般の方の理解の助けになるよう、用語説明をはじめとする**Q&Aの整備等を検討中。**

## 2. 多言語対応

- 従来の英語に加え、昨年12月に中国語（簡体字）・韓国語にも対応。
- 3月から新たに**中国語（繁体字）**にも対応。

## 3. 閲覧状況

※アクセス数等は3月13日時点のもの

- 放出開始後、日本語**約44万回**、英語**約1万回**のアクセスあり。トレンドは次ページ参照。
- 直近（1月1日～3月13日）の1日当たり平均閲覧数は以下のとおり。

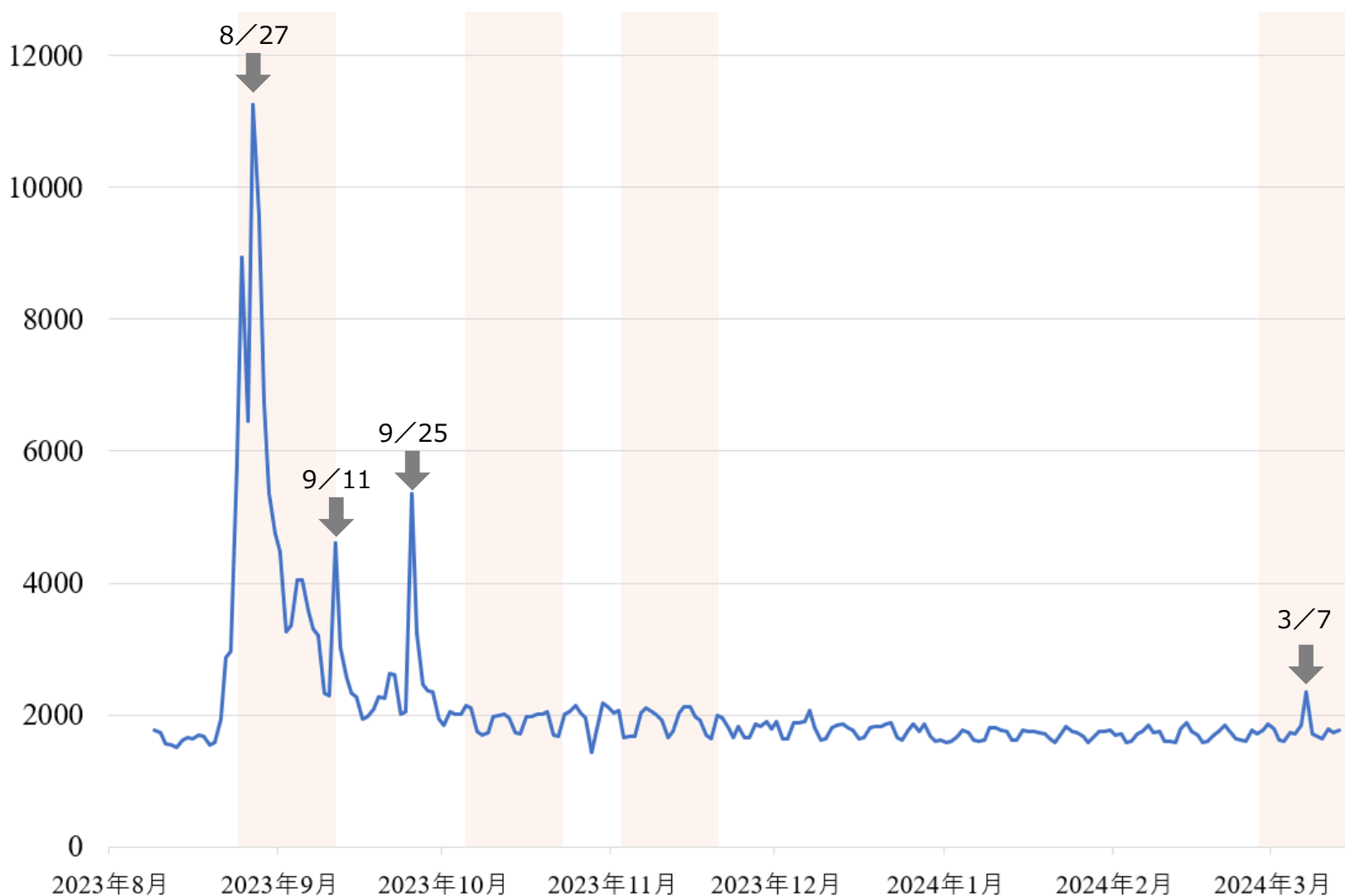
日本語	英語	韓国語	中国語（簡体字）
1713.9回	28.0回	2.0回	5.1回

海水のトリチウムの濃度範囲（韓国、中国、台湾）			
○韓国政府によるモニタリング結果（表層海水のトリチウム濃度）出典1)~16)			
調査	調査年	地点数 (データ数)*	トリチウム濃度の範囲 (Bq/L)
海洋環境放射能調査	2015~2022	34 (136)	<0.0577~0.451
原子力施設周辺の放射能調査	2015~2022	24 (96)	<0.0535~1290
○中国政府によるモニタリング結果（表層海水のトリチウム濃度）出典17)~18)			
調査年	地点数 (データ数)*	トリチウム濃度の範囲 (Bq/L)	
2021~2022	48 (48)	不検出~2.0	
○台湾政府によるモニタリング結果（表層海水のトリチウム濃度）出典19)~21)			
調査年	地点数 (データ数)*	トリチウム濃度の範囲 (Bq/L)	
2020~2022	107 (348)	不検出~17.37	

\*地点数及びデータ数は、最新の調査年の情報を記載

韓国、中国、台湾では、各国・地域の政府より近海における海水中のトリチウム濃度の調査が行われています。各調査の報告書から抜粋・翻訳したモニタリング結果を参考情報として掲載します。  
※モニタリング結果は、確認できた範囲で各国・地域の報告書から抜粋したものであり、各国・地域における調査を網羅しているものではありません。また、調査ごとに、その手法や公表されている情報の詳細さに差があることに御留意ください。

# ホームページ（日本語）のアクセス数の推移



※背景オレンジの期間は、放出期間を示している。

※<https://shorisui-monitoring.env.go.jp/>における2023年8月9日～2024年3月13日のアクセス数を集計しグラフ化した。